

ロケ撮影における新型コロナウイルス感染予防対策について

令和 年 月 日

東京海洋大学財産管理役 殿

撮影申請者 会社・法人等名

代表者氏名 印

連絡先

貴学の施設内において行う映画・ドラマ等の撮影に際し、貴学から示された制限及び条件等遵守するとともに、以下の新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、関係各所のガイドラインを理解した上で責任をもって行うことを誓約する。また、以下のすべての内容について確認が取れなければ貴学から撮影支援が受けられない場合があることを承諾する。

1. 事前対策

- 「ロケ撮影支援における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」の内容を確認すること。
(参考) 東京ロケーションボックス
新型コロナウイルス感染症拡散防止対策【With COVID-19】ロケ対応マニュアル
- 感染予防対策のための消毒液等を用意し、消毒などを行う専属の衛生管理者（係）を撮影現場に配置すること。
- 撮影関係者および出演者に、発熱・咳・下痢等の症状がある者、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者、同居家族や身近な知人の感染が疑われる者、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者はいないこと。
- ロケ撮影にかかわる全撮影関係者の撮影2週間前までの行動記録を確認・管理していること。
- 撮影関係者および出演者やエキストラ等が撮影期間に必要なマスク、手袋、消毒液等の用意ができていること。
- 撮影現場では毎日、検温ができる体制になっていること。（※2 参考）
- 撮影現場責任者を明確にし、地域のフィルムコミッションや自治体のほか、貴学への連絡を済ませていること。
- 撮影地において、撮影関係者に感染が疑われる場合の対処法や連絡先などの確認を済ませていること。

厚生労働省および保健所が定める予防対策の確認を済ませていること。

2. 撮影現場において

撮影現場では社会的距離の確保を徹底すること。

撮影現場責任者はフィルムコミッションや自治体のほか、貴学と連絡を取りあうこと。

マスク・必要に応じた使い捨て手袋などの着用や手洗い・アルコールによる手指消毒を徹底すること。

撮影関係者の体温チェックを徹底すること。（※2 参考）

撮影関係者の撮影中の行動確認を確認・管理すること。

貴学が許可するロケ現場の範囲における消毒が、撮影申請者側で徹底されていること。

トイレ（便座、床、ドアノブ等）は、不特定多数が接触する場所のため、専用清拭消毒シートを持参、または撮影関係者側で定期的に清掃、消毒を行うなど工夫して行うこと。

トイレの蓋は流した時にウィルスが飛び散るのを防ぐため、閉めて汚物を流すように、及び手洗いの励行を掲示等で案内すること。

ロケセットや施設内など屋内においては、原則、自治体が定めるイベント開催の人数制限を守ること。
（※ 撮影参加人数については屋内外に限らず、貴学に事前に申請を行うこと。）

ロケ撮影への車両での移動は、1台における乗車人数を最小限（社会的距離を取るなど感染防止策を取った対応）に抑え、必ず換気をしながら移動すること。

すべての食事はケータリング形式ではなく表面の汚染を防ぐ方法を用い、一個ずつパッキングされたもの（ランチボックス形式）を提供すること。

食事を扱う従事者は、食事の都度、事前に手指消毒や手洗いを済ませ、マスクと手袋を着用すること。

清掃やゴミの廃棄を行う者は、マスクや手袋を着用し、終了後は手洗い、消毒を徹底すること。

ゴミは、衛生管理者（係）の下、撮影関係者が貴学のルール（コロナウイルス感染拡大防止のため、撮影実施において発生した清掃・消毒・弁当・ペットボトル等のゴミは、ビニール袋などに入れて密封し必ず持ち帰ること）に従い処分すること。

撮影地でゴミを処理する際は、ゴミ処理のガイドラインに沿って感染予防を行って処理すること。

- ロケ撮影の際、通行人、見学者、立会警備員が密にならないよう、周囲への十分な配慮を徹底すること。
- 撮影終了後は、事前に貴学と協議した上で、映像製作者の責任において、撮影現場の消毒、清掃を行うこと。
- 撮影完了後に別紙「実施状況報告書」を速やかに貴学に、提出すること。

3. エキストラについて

- エキストラの募集は最小限に留め、エキストラの連絡先や身元の管理は行うこと。
- エキストラの健康状態および行動履歴の確認は取れていること。
- エキストラの行動は、貴学が許可した範囲内とし、それ以外の立ち入りはしないこと。

4. 新型コロナウイルス感染症が疑われた場合の対処

- 感染が疑われる者が出た場合、直ちに隔離して共有した物などを消毒するとともに、必ずフィルムコミッションと居住地の保健所へ連絡すること。併せて貴学にも必ず連絡すること。
- 感染が確認された場合、直ちに撮影を中断し、保健所等の指導に従うこと。併せて貴学にも必ず連絡のうえ、貴学での撮影時の撮影参加者全員の表撮影関係者側で作成した「体調管理チェック表」を行動記録とともに提出すること。
- 万が一、新型コロナウイルス感染症に罹患した者が発生した場合には、施設等の消毒を実施する必要があり、当該費用に関しては申請団体で負担すること。
- 消毒方法や実施日等については、事前に貴学に相談すること。

※1. ご提出いただいた情報は、個人情報として扱い、本学の業務以外の目的には使用しません。

※2. (参考) 別紙「体調管理チェックシート」東京海洋大学 (参考)

(参考) 東京ロケーションボックス

(特定非営利活動法人ジャパン・フィルムコミッション・正会員)

【資料Ⅲ】 検温表 サンプル